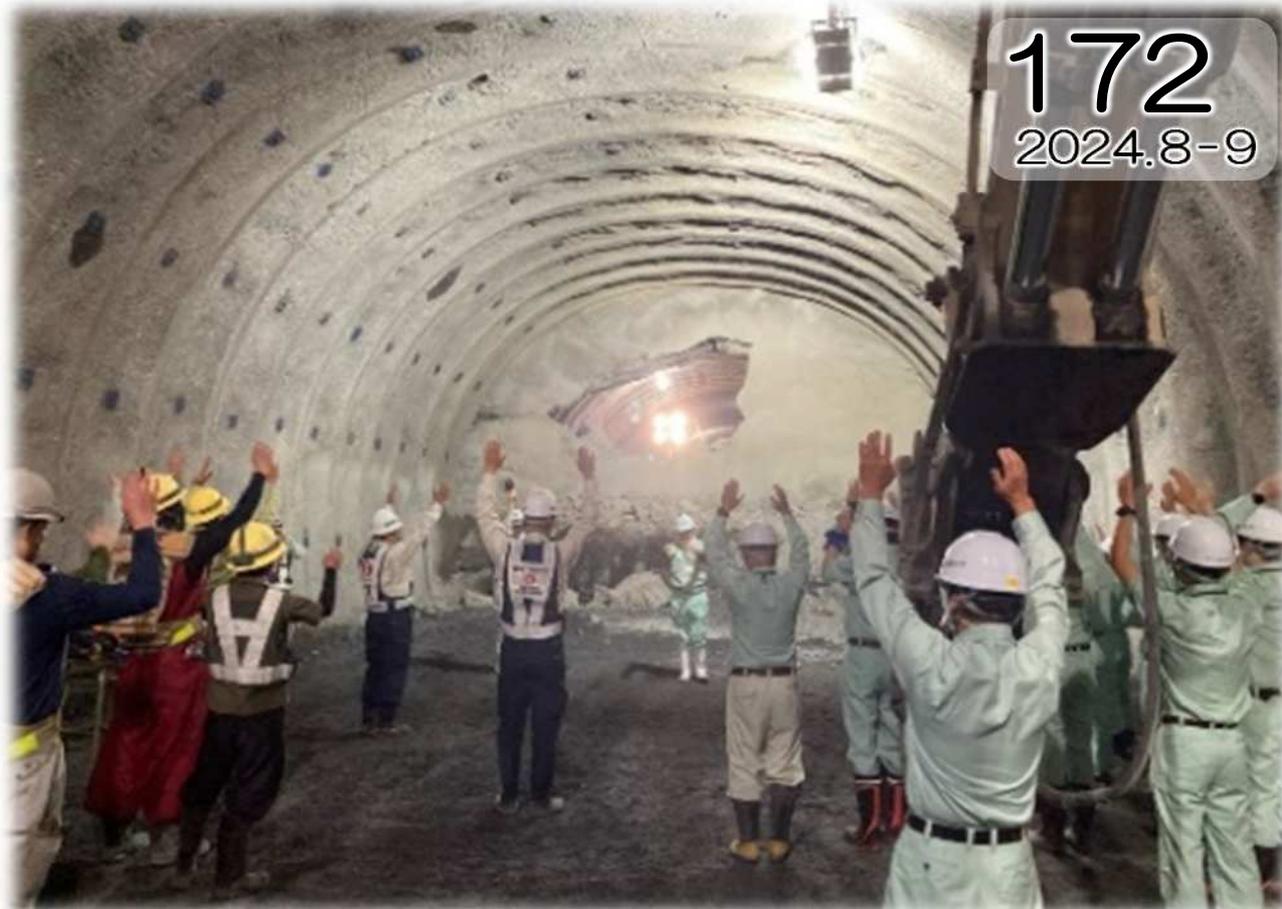




道づくりだより



～令和トンネル（鹿足郡津和野町田二穂地内）が貫通しました～

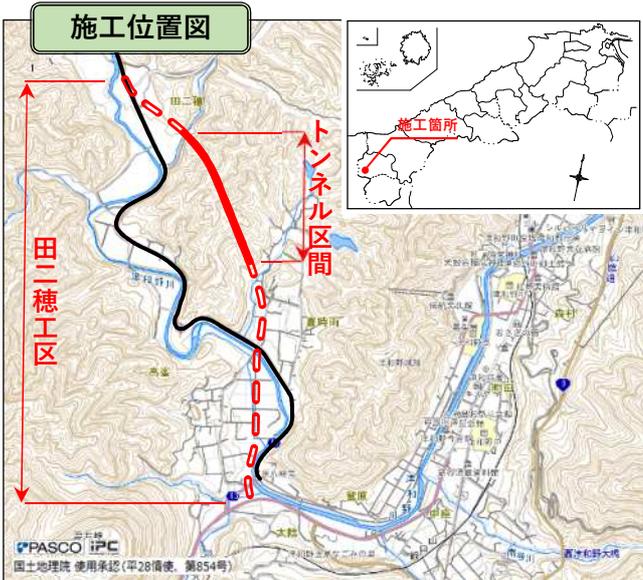
～ Contents ～

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1. (主) 津和野田万川線（田二穂工区） 令和トンネル ＜貫通式が開催されました＞ | 道路建設課・ 津和野土木事業所 ... P. 1 |
| 2. 大規模林道「三隅線」が開通しました | 森林整備課・ 浜田県土整備事務所 ... 2 |
| 3. 山陰道 安来スマートIC(仮称) 新規事業化 | 高速道路推進課 ... 3 |
| 4. 道路愛護等に努めた方々が表彰されました | 道路維持課 ... 4 |
| 5. 松江Good Morning Project 超渋滞エリアを協力して解消しよう！ | 島根県幹線道路協議会 交通渋滞対策部会... 8 |



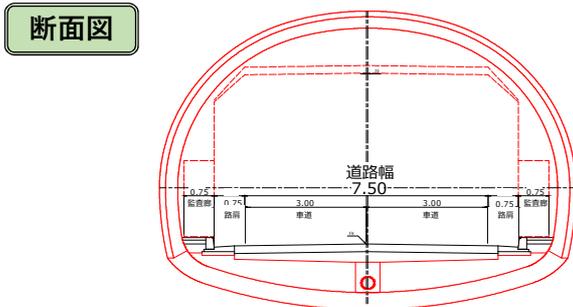
つわの たまがわ たにほ れいわ
(主) 津和野田万川線 (田二穂工区) 令和トンネル
 < 貫通式が開催されました >

(主) 津和野田万川線は、鹿足郡津和野町を起点とし山口県萩市(旧・田万川町)に至る道路です。このうち、田二穂工区は津和野町鷺原から同町部栄までの約2.7kmのトンネルを含むバイパス事業であり、広域ネットワーク機能の強化や冠水区間の解消を目的として整備を進めています。トンネル工事については、昨年9月より掘削を進めていましたが、今年6月13日に無事貫通し、このたび8月1日に(仮称)田二穂トンネル改め**令和トンネル**の貫通式が開催されました。



トンネル工事概要

- 工事位置：鹿足郡津和野町田二穂地内
- 工事期間：令和4年度～令和6年度
- 工事延長：877m (うちトンネル延長848m)
- 受注者：
 (喜時雨側) 大畑建設・カナツ技建工業・トガノ建設特別共同企業体
 (山入側) 今岡工業・まるなか建設・日新建設特別共同企業体



令和トンネルでは、喜時雨側と山入側の両方向から掘削したので、トンネル中間地点で貫通となりました。

貫通時の様子



貫通式は工事業者である2つのJVの主催で行われました。最終発破と貫通報告の後、工事関係者による貫通点渡り初めや鏡開きなどが行われ、参加者全員の万歳三唱で貫通を祝いました。

貫通式の様子



● 今後の工事 ●
 田二穂工区は、今後も工事が続きますが、早期供用に向け、鋭意事業を進めてまいります。地域の皆様をはじめ関係者の皆様には引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

大規模林道「三隅線」が開通しました

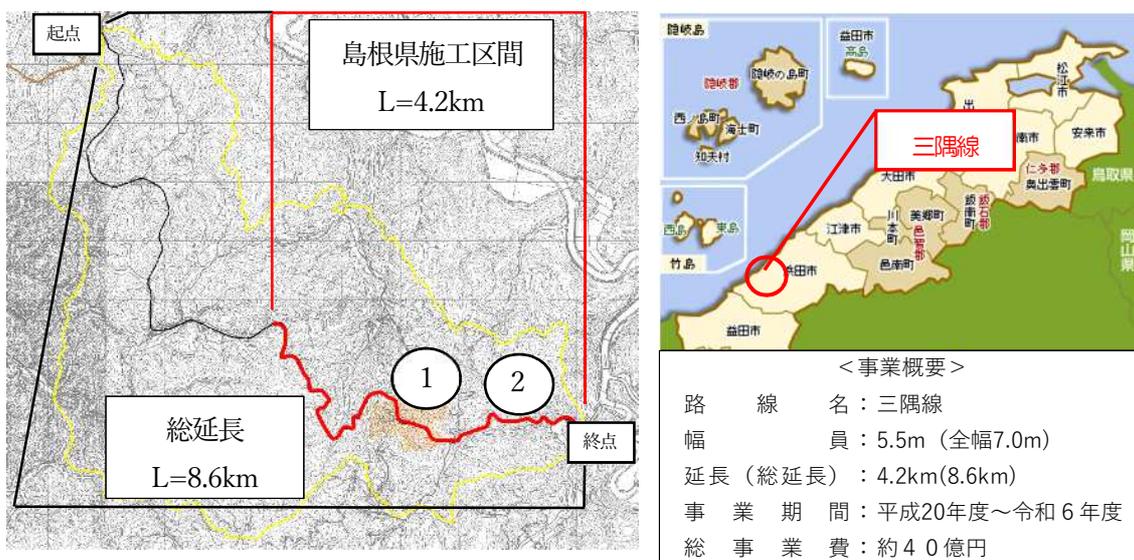
島根県農林水産部 森林整備課
島根県浜田県土整備事務所 治山・林道第一課

大規模林道「三隅線」は、浜田市三隅町向野田の国道9号付近を起点とし、同市三隅町下古和の県道三隅美都線に至る大規模林道です。

この「三隅線」は、元々旧緑資源機構が全国規模で整備していた大規模林道整備計画の一区間でしたが、平成19年度の機構解散に伴い、総延長8.6kmの約1/2である4.2kmを県が引き継いで整備を進めてきました。

以降、16年かけて開設工事を行ってきましたが、17年目となる今年、ついに全線が開通し、8月から地域住民の方も通行できるようになりました。

この開通により、965haある利用区域で、より一層森林整備が進み、当県が進める「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業に寄与するとともに、地域交通の改善や、災害発生時の迂回路など、様々な場面での役割を果たしてくれると期待しています。



安来スマートIC (仮称) (以下スマートIC) につきましては、令和6年9月6日に国土交通省から高速道路会社へ事業許可が行われました。

これに先立ち、令和6年7月23日には、丸山知事が田中安来市長、青木参議院議員とともに、堂故副大臣他に対し、スマートICの設置について要望を行ったところです。

この度、事業許可が行われたことに際し、知事は、「スマートICは、安来市のまちづくり・観光・産業振興などに大きな効果をもたらすものとして期待している。県としても、引き続き、スマートICや周辺道路の整備に必要となる関係機関との調整など、円滑な事業実施に向けて協力していく」とコメントしています。

スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

■ 安来道路 安来スマートIC (仮称)

<概要>

路線名：一般国道9号 (安来道路)
(安来IC～東出雲IC間)

設置場所：島根県安来市

接続形式：本線直結型

形式：全方向(4/4)

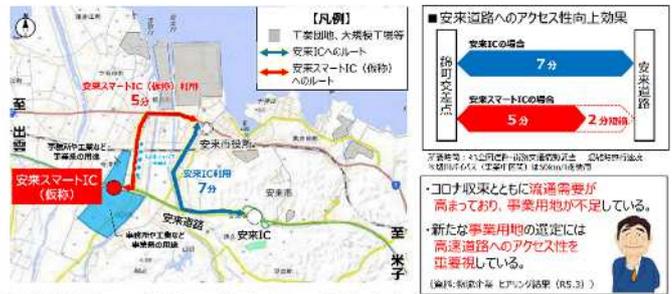
運用形態：全車種 24時間

<位置図>



整備効果 産業活性化の支援

- ・スマートICの整備により、中心市街地から高速道路へのアクセス性が向上し、流通効率化に寄与することが期待される。
- ・スマートICの整備と合わせた新たな事業用地の整備を計画しており、各種産業において企業立地の促進が期待される。



整備効果 アクセシビリティ向上によるまちづくりの支援

- ・現在整備を進められている切川バイパスの周辺は、安来市最大級の新たな産業系用途に追加する方針である。
- ・スマートICの整備により、切川バイパス周辺へのアクセス性が向上し、安来市が進める人が集まるまちづくりの推進に大きく寄与することが期待される。



堂故副大臣へ要望書を提出

【スマートインターチェンジとは】

スマートインターチェンジ (スマートIC) は、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両 (料金の支払い方法) を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジです。利用車両が限定されているため、簡易な料金所の設置で済み、料金徴収員が不要なため、従来のICに比べて低コストで導入できるメリットがあります。



島根加茂スマートIC (NEXCO西日本 facebookより)

道路愛護等に努めた方々が表彰されました

8月23日、県庁講堂（松江市）において、「道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体又は個人に対する国土交通大臣表彰」の伝達式と「みんなで守り育てるしまねの道と川のア護活動表彰」の授与式が行われました。

～国土交通大臣表彰～

国土交通省では、8月の「道路ふれあい月間」中に「道路交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護等に努めその功績が特に顕著な民間の団体または個人に対する表彰」という名称の国土交通大臣表彰を行っています。島根県からは3団体が表彰されました。

◇受賞の皆様

●窪田中央振興協議会（出雲市）

県管理道路約4Km 及び市管理道路約 12Km を対象に除草及び支障木伐採等を長年取り組んでおられます。

幅広い世代に渡り、地域の環境整備に大いに貢献されています。



左から：知事、窪田中央振興協議会

●須佐振興協議会（出雲市）

県管理道路約8Km 及び市管理道路約3Km を対象に、年に2回草刈り及びごみ拾い等の清掃活動を行っておられます。

活動範囲の道路は、出雲大社や須佐神社を訪れる多くの観光客の方々に利用されるため、地域のイメージアップに多大な貢献をされています。



左から：知事、須佐振興協議会2名

●上山佐地区自治協議会（安来市）

県管理道路約8Km を対象に当協議会の各自治会が除草及び路面・側溝の清掃等に取り組んでおられます。

年に2回草刈りを実施されており、長年、地域の美化や通行の安全に尽力されています。



左から：知事、上山佐地区自治協議会

～島根県知事表彰～

島根県では、「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」という知事表彰を行っています。道路部門では、長年の功績を称えられた 15 団体が表彰されました。

◇受賞の皆様

●くにびき学園東部校第 23 期社会文化科 OB 会（松江市）

当団体は、草取りやごみ拾いなどの活動によって、地域全体の美化や交通安全の向上に寄与されています。



左から：知事、くにびき学園東部校第 23 期社会文化科 OB 会

●浜佐田灘環境保全会（松江市）

県管理道路のみならず、市道、公園、集会所、河川の草刈りやごみ拾い等の活動をされており、地域全体の環境整備に大いに貢献しておられます。



左から：浜佐田灘環境保全会、知事

●薦沢自治会（雲南市）

草刈り活動、歩道のごみ拾い、自治会の老人会の皆さんによる花壇の整備によって、雲南市の玄関口として「交通安全」及び「みどり豊かな景観」が創りだせるように地域住民が一丸となって愛護活動に取り組まれています。



左から：知事、薦沢自治会

●潤谷自治会（雲南市）※授与式はご欠席

当団体は活動を開始してから 18 年、長きにわたり、他団体とも協働しながら草刈り活動に取り組まれ、地域の交通安全に寄与されています。

●暮地自治会（仁多郡奥出雲町）

植栽作業や除草活動に取り組んでおられます。当団体が植栽した道路に咲き誇る花々は、道路利用者及び地域住民の心を癒し続けています。



左から：知事、暮地自治会

●姉山城下草刈隊（出雲市）

道路の草刈り及びごみ拾いの活動に取り組んでおられます。交通量の多い場所の除草を行うことで、地域の交通安全に寄与されています。



左から：知事、姉山城下草刈隊

●やらこい会（出雲市）

県管理道路の草刈りとごみ拾いを実施されています。見通しが悪く、狭い幅員を丁寧に除草することで、利用者の交通安全のための活動に努めておられます。



中央：知事、両サイド：やらこい会

●長藤連合自治会（邑智郡美郷町）

県管理道路や周辺施設の花壇整備及び芝桜植栽植などの美化活動を長年実施されており、咲き誇る花々によって、利用者の方々を笑顔にされています。



左から：知事、長藤連合自治会

●ハートフルロード大屋（大田市）

20,040 m²と広大な面積を、自治会で丸となって草刈り活動を実施しておられ、地域の環境整備に多いに貢献されています。約100名の方々が作業に参加されており、積極的に活動に取り組んでおられます。



左から：知事、ハートフルロード大屋

●長谷同志会（江津市）

長年、県管理道路の草刈り及び支障木伐採に取り組んでいただいています。幅広い世代が交流しながらイベントにも積極的に参加し、地域貢献を行っておられます。



左から：知事、長谷同志会

●農事組合法人横尾衛門（益田市） ※授与式はご欠席

6,400㎡と広大な面積を、団体で一丸となって草刈り活動を実施しておられ、地域の環境整備に大いに貢献されています。活動に精力的に取り組まれる姿は、他団体から目標にされる存在となっています。

●下組自治会（鹿足郡津和野）

長年にわたり、県管理道路だけではなく、近隣の町道においても草刈り活動や植栽など積極的に取り組んでおられます。



左から：知事、下組自治会

●港町自治会（隠岐郡隠岐の島町）

県管理道路の草刈りや植栽管理に取り組み、地域全体の環境整備に寄与されています。構成員300人の大所帯となっている中、構成員の活動への積極性が高い団体です。



左から：知事、港町自治会

●大久区（隠岐郡隠岐の島町）

例年町内で開催されるマラソン大会前に遠藤の草刈り活動を行っており、ランナー・観客が安全に気持ちよく過ごせるよう大会整備に貢献されています。



左から：知事、大久区

●ふるさと大久塾（隠岐郡隠岐の島町）

町内で開催されるマラソン大会前に県管理道路の草刈りや海岸清掃を実施されており、地域の交通安全だけではなく、大会の環境整備に努めておられます。



左から：知事、ふるさと大久塾



やってる人、増えてます

松江Good Morning Project

超渋滞エリアを 協力して解消しよう!



時差通勤で変わる、朝のドタバタ。
朝の足りない時間は「通勤時間」にある!!

松江市中心部では、朝7:45~8:15に渋滞が発生しています。

渋滞する時間帯を避けて、Goodな朝にしましょう。

動画でもっと詳しく!

集中
実施期間

2024

9.30 (月) » 10.11 (金)



写真:朝8時頃の西津田交差点

島根県幹線道路協議会
交通渋滞対策部会



松江商工会議所



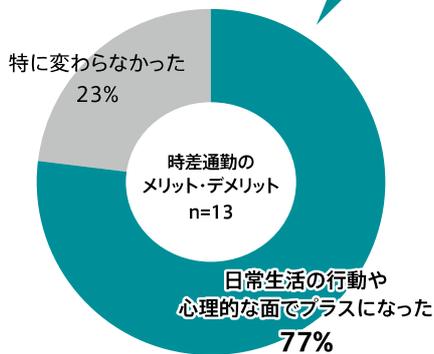
島根大学 飯野研究室・松江高専 浅田研究室



時差通勤を
実施した方のうち

約80%がプラスを実感!!

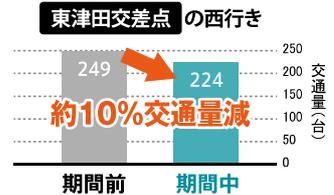
【実施した人の声】



出典：R5年度企業ヒアリング結果

昨年度に実施いただいた方からは好意的な意見が多数寄せられています。
また、皆様のご協力により集中実施期間のピーク時の交通量が約10%削減しました。

【7:50~8:10の交通量の変化】



渋滞に巻き込まれることがなく、精神的に楽



早く帰るために、早く起きて頑張ろうというモチベーションにつながる



子供を送る時間に余裕ができた



毎朝の渋滞で人生の2ヶ月分*が失われるかも…。

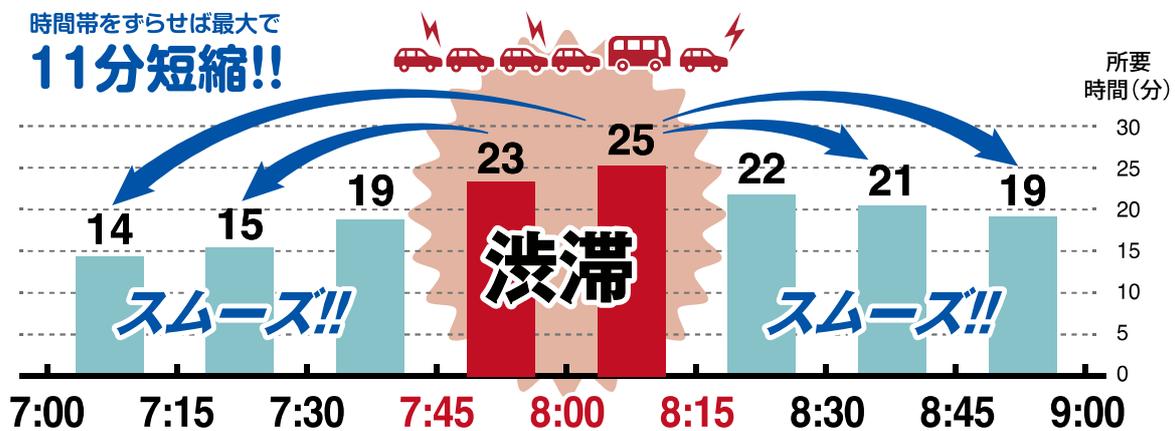
10分の時間差でも約40年間続いたとすると、約2ヶ月分(1440時間)の時間を失うことになります。

「たった10分」と思われるかもしれませんが、積み重なると大きな損失になるのです。

※年間平日245日、勤務年数38年(22~60歳まで働く場合)、毎日10分ずつ渋滞による遅れが生じた想定した場合

例えば、東出雲→松江駅まで、車で通勤するときにかかる時間は…

時間帯をずらせば最大で
11分短縮!!



出典：ETC2.0プローブデータ R5.9 平日

バス通勤の方へ

オフピーク時でゆとり通勤しませんか？

バス通勤も利用者の少ないオフピーク時がおすすめです。席に座ってゆっくり読書したりして、通勤時間を有効に使いましょう。



時差通勤にご協力ください！ 集中実施期間 2024 9.30(月) » 10.11(金)

お問い合わせ

国土交通省 中国地方整備局
松江国道事務所

〒690-0017 島根県松江市西津田2丁目6-28
TEL:0852-60-1345(計画課)

<https://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>